

# 令和5年度事業計画

## 1. 基本方針

令和3(2021)年度に策定した第2次中長期計画『マスタープラン』も3年目となりました。計画当初より、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、会員数を増やす目論見は、厳しい状況が続きましたが、やっと自由に活動が出来る環境が整い、就業機会を拡大する取り組みを含めて、令和4(2022)年度の間中期の目標に向けて積極的な事業運営を実施して参ります。

また、この先団塊の世代の子世代『団塊ジュニア』が60才を迎えセンターに参加出来る時代になります。会員の就業のスタンスも、従来の「生きがい就業や健康維持のための就業」、「ライフワークにあった働き方」に加え、「生活を支える就労」「ダブルワーク」など10年後のシルバー人材センター事業を見据えて、柔軟な対応をしなければなりません。

当センターは、多くの高齢者が活躍できる社会実現に向けて、労働力としての地域社会の支え手、地域福祉の担い手として、私たちが最も得意とする動員力を発揮し、イベントへの協力・協賛やボランティア活動を通じて社会に参画し、豊かな経験と知識を持つ我々高齢者が活躍できる場所を開拓して参ります。

定年延長など社会環境の変化や高度情報化社会に柔軟に対応し、地域の特性を活かした戦略的な事業や、多くの会員と協働した「魅せるセンター」に取組み、新たな時代の先進的なシルバー人材センター事業の活躍事例『新・かどまモデル』を実現させてまいります。

## 2. 『新・かどまモデル』の骨子

事業の現状を分析し、より戦略的な事業のイノベーションを目指します。

- 【1】会員数を増やす
- 【2】就業機会を拡大する
- 【3】『魅せる広報活動』を進める
- 【4】安全・適正就業を推進する
- 【5】公益社団法人として統治・管理を強化する

### 3. 令和5年度事業運営の取り組みと数値目標

基本方針に基づき、以下の令和5年度の事業運営の取り組みと数値目標の達成を目指します。

#### (1) 重要な取り組み

##### 【1】 デジタル活用推進事業

ホームページやSNSの環境を整え、WEBによる入会説明会の実現を目指します。また、IT・Webの活用を目指すためスマートフォン教室の実施やSNSの活用、配分金明細書の電子化など、各種案内を提供できる運営に取り組みます。

##### 【2】 労働力提供（派遣事業の推進）

今年度オープンする市内の大型店舗や人手不足分野（運転業務、保育業務）などにアプローチを行い、シルバー会員が地域で活躍・貢献できる就業を目指します。

また、元気な高齢者が就業する環境を整備し、80歳以上の高齢の会員や女性がメインとなる就業の開拓、福祉作業所を拡充し誰もが楽しく就業が出来る環境の整備に取り組みます。

##### 【3】 楽農園事業

農業を活用した会員の活躍の場を創出し、農作物の栽培育成を通じた食育や市民貸農園の運営、農業体験を通じた地域交流を図ることを目指す『楽農園事業』を推進します。

##### 【4】 安全適正就業推進

職種別研修及び安全パトロールにより安全就業の徹底、手順書の充実、リーダー育成を図ります。

##### 【5】 「インボイス制度」への対応や「フリーランス新法」に対応した「包括契約」の導入など新たな制度に対応します。

##### 【6】 市制60周年を活用したイベント事業を活性化します。

##### 【7】 専門部会に予算を配分し、活性化を図ります。

##### 【8】 新事務所建設に向けた準備を進めます。

## (2) 数値目標

事業基本方針に基づき、令和5年度の数値目標を以下に設定し、必達を目指します。

### ① 正会員数

	令和4年度 (実績)	令和4年度 (目標)	令和5年度 (目標)
正会員数 (人)	1, 636	1, 700	1, 700
【内】新入会者	216	220	220

### ② 契約件数

	令和4年度 (実績)	令和4年度 (目標)	令和5年度 (目標)
受託事業 (件)	5, 049	4, 600	5, 000
派遣事業 (件)	318	320	350

### ③ 契約金額

	令和4年度 (実績)	令和4年度 (目標)	令和5年度 (目標)
受託事業 (千円)	369, 467	400, 000	380, 000
派遣事業 (千円)	301, 632	320, 000	340, 000

### ④ 就業率

	令和4年度 (実績)	令和4年度 (目標)	令和5年度 (目標)
就業率 (%)	92.5	90	92

### ⑤ 就業実人員

	令和4年度 (実績)	令和4年度 (目標)	令和5年度 (目標)
受託事業 (人)	1, 224	1, 300	1, 300
派遣事業 (人)	446	500	520

### ⑥ 就業延人員

	令和4年度 (実績)	令和4年度 (目標)	令和5年度 (目標)
受託事業 (人)	106, 340	120, 000	114, 000
派遣事業 (人)	57, 848	58, 000	62, 000

## 4. 具体的実施計画

### 【1】会員数を増やす

#### (1) 入会促進

##### 1、入会説明会の開催

- ・入会説明会をセンター会議室、高齢者ふれあいセンター、市民プラザの3か所で実施し年間36回開催します。また、これとは別に女性専用入会説明会を老人福祉センターにて年間4回開催します。
- ・WEB入会を実施し、入会の促進を図ります。
- ・ハローワーク等職業斡旋機関や一般企業でのPR活動を実施します。

(四半期ごとの入会説明会参加目標)

(単位：人)

参加者数	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
令和4年度 実績	73	61	57	50	241
令和5年度 目標	83	71	67	69	290

##### 2、新入会員研修会の実施

- ・入会説明会に参加され入会を希望された方に対し、当センターの組織・運営・規約を伝えるための研修会を毎月3回（年34回）開催します。
- ・入会手続きを改革し、センターの一員として多くの方が手続き後すぐに活躍のできる体制を構築します。
- ・大シ協の就業体験事業に協力し新入会員の獲得と事業のPRに努めます。

(四半期ごとの参加者目標)

(単位：人)

参加会員数（人）	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
令和4年度 実績	60	34	55	67	216
令和5年度 目標	65	39	60	56	220

##### 3、多種多様な年齢層へのアプローチ

- ・市役所ロビー等の公共施設や企業訪問を通じPR活動を図ります。
- ・女性活躍推進委員会によるイベントを女性専用入会説明会にて行ない、女性への入会促進を図ります。
- ・体験就業会や技能講習会などを開催し入会促進に努めます。
- ・ホームページや機関紙等で多様な就業の内容を公開し、情報公開に努めます。
- ・イベント、ボランティア活動を通じ市民への事業のPR活動を図ります。
- ・地域での入会アプローチを行ない、地域班を通じて入会する機会を増やします。

#### (2) 魅力的なセンターづくり

##### 1、仲間づくり

- ・公認同好会など会員同士の絆を高められる仲間づくりを推奨します。
- ・イベントボランティア登録制度を導入し、会員同士の交流を深めます。

##### 2、IT・webの活用

- ・配分金明細書 web 発行、就業会員募集情報やイベント情報のLINE提供等により、会員及び関係者の利便性を向上します。また、スマートフォン教室を開催し、会員のデジタル活用を推進します。
- ・アプリの開発や、ホームページの活用を進め会員サービスの向上、事業をより効果的にPRする方法を探ります。また、センター事業への貢献度（ボランティアやイベントボランティア参加者等）に対し、ポイントを付与が出来る機能を検討します。

### 3、フレンドリーショップ制度

- ・ポイント制度と連動できる「シルバーフレンドリーショップ」の活用を検討します。

### 4、満足度調査

- ・会員聞き取り調査の実施を行い、在会会員に対し満足度向上及び退会抑制、安全就業推進を目的とした聞き取り調査を実施します。

## 【2】就業機会を拡大する

豊かな能力・技術・経験のある方、ホワイトカラー層、80歳以上の方、ハンディキャップをお持ちの方等、会員の様々な経歴・環境・希望に対応し、適材適所で多種多様な仕事に対応します。

### (1) 生きがい就業の推進

受託事業・労働者派遣事業・創意工夫事業により、適材適所で多種多様な仕事に対応し、生きがい就業を推進します。

#### 1、受託事業の取組み

- ・地域で役立つ・頼られるシルバー人材センターとして、個人家庭のお困りごとへの対応に強化を図るため利用者アンケートを実施し、調査結果を分析して満足度向上を図り、就業実績を向上させます。
- ・後期高齢者会員や女性がメインとなる就業の開拓に努めます。
- ・アンケートでの調査結果や全国の事故事例・先進的取り組みを職種別研修に反映させ、就業実績向上につながるリーダー会員を育成に努めます。
- ・未就業会員の就業先確保のため、駐車場・公園・施設等、管理部門での一斉清掃・除草等、就業機会を確保に努めます。

(四半期ごとの目標)

(単位：千円)

受託事業契約金額	第1期	第2期	第3期	第4期	計
令和4年度 実績	89,650	93,880	99,591	86,348	369,467
令和5年度 目標	93,200	97,600	103,400	85,800	380,000

#### 2、労働者派遣事業の取組み

- ・営業専門職員による市内事業者及び既存取引先への再アプローチを図り、介護・保育・運転等、人手不足分野を中心とした訪問営業活動に努めます。
- ・適正就業ガイドラインの周知を図り、請負→派遣切替案件を精査します。
- ・労働基準法を遵守し、有給休暇の付与や労働環境の改善に努めます。また、就業する会員が働きやすい環境の整備を図ります。
- ・大阪府シルバー人材センター協議会及び府内各センターと連携し、業務拡大（最大週40時間までの就業時間の延長）の申請を検討します。

(四半期ごとの目標)

(単位：千円)

派遣事業契約金額	第1期	第2期	第3期	第4期	計
令和4年度 実績	74,927	74,453	77,886	74,367	301,632
令和5年度 目標	85,300	84,800	88,500	81,400	340,000

#### 3、職業紹介事業の取組み

- ・直接雇用にて就業する場合は、有料の職業紹介事業を行います。

#### 4、創意工夫事業

##### ①出張『便利やDay』の開催

出張『便利やDay』を市内大型店舗や弁天池公園イベント、『元気朝市門真もん』等とコラボ開催することにより開催箇所を広げ、認知度を向上させることにより主に個人家庭の業務を開拓します。

##### ②アンテナショップの設置

市内大型店舗や弁天池公園イベント、『元気朝市門真もん』等と出張『便利やDay』のコラボ開催に合わせて他市センターと連携したアンテナショップを設置します。

##### ③福祉作業所事業

体が不自由な方であっても会員として就業が出来る福祉作業所としての役割に務めます。

ハッピーエールの建物賃貸契約の満了に伴い、これまでの活動を統括し、事業の継続を図ります。

教育関連の通い場として福祉作業所を活用します。

(四半期ごとの目標)

(単位：千円)

福祉作業所事業契約金額	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
令和4年度 実績	448	503	502	410	1,863
令和5年度 目標	650	650	650	650	2,600

##### ④喫茶事業

第2層生活支援コーディネーター事業の「通いの場」の一つとして市民に開かれた喫茶店を目指します。また会員の手作り作品や地域の農作物、また他市シルバーの物品を販売することが出来るアンテナショップとしての活用を促進します。

(四半期ごとの目標)

(単位：千円)

喫茶事業契約金額	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
令和4年度 実績	937	875	911	836	3,559
令和5年度 目標	1,050	1,050	1,050	1,050	4,200

##### ⑤訪問介護事業、総合支援事業

福祉事業の核となる事業とするため、介護初任者研修を終了した人材を広く募集し、同時にサービス提供責任及び担当会員の育成することで、以下の事業実績達成を図ります。また、くすのき広域連合解散に伴い、門真市内での総合支援事業強化を図ります。

(四半期ごとの目標)

(単位：千円)

訪問介護事業契約金額	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
令和4年度 実績	4,339	4,605	4,813	4,774	18,529
令和5年度 目標	4,500	5,700	5,700	5,700	21,600

##### ⑤ 第2層生活支援コーディネーター事業

第1層生活支援事業者と連携し、高齢者の介護予防に努めます。地域の高齢者のニーズを汲み取り相談窓口としての地位の確立に努めます。感染症対策を充分講じ地域の「通い場」作りの増設に努めます。

(四半期ごとの目標)

(箇所)

年度	令和4年度 (実績)	令和4年度 (目標)	令和5年度 (目標)
通いの場の数 (箇所)	16	20	35

## ⑦福祉有償運送事業

要介護・要支援者、障がい者の外出支援の為、福祉有償運送事業を継続し実施します。くすのき広域連合の解散に伴い、門真市に対し福祉有償運送事業を新総合事業の移送サービスとしての認定を目指します。

(四半期ごとの目標)

(単位：千円)

福祉有償事業契約金額	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
令和4年度実績	486	439	554	396	1877
令和5年度目標	600	600	600	600	2,400

## ⑧楽農園事業

市の協力を基に、現在の柳田町・岸和田の市内2か所のシルバー市民農園事業運営を継続します。今年度より会員が、農業に親しみ触れ合う機会と就業機会の両方を獲得できる市民農園の活用を目指します。また伝統野菜『門真れんこん』の収穫体験、学習体験を通じ市民が郷土を愛する機会を創出すると同時に事業を通じセンターの様々な事業活動を広く市民に周知します。

また、楽農園委員会を組織し、高齢会員の就業や農園事業への市民参加を促進し、事業の活性化・PRを図ります。

(四半期ごとの目標)

(単位：千円)

農業事業収入金額	第1期	第2期	第3期	第4期	合計
令和4年度実績	2,249	27	545	239	3,060
令和5年度目標	2,100	50	800	250	1,200

## ⑨指定管理事業

センターの管理施設「弁天池公園」を、弁天池公園管理の令和6年度の再指定に向け、市民の交流スペースとして市民から愛される公園として、より市民満足度の高いサービス提供の準備を整えます。

また、その他の指定管理業務への参画を検討します。

## (2) 質の向上

講習・研修会の充実や満足度調査により就業の質を向上させ、また、会員目線・お客様目線により利便性を向上させることにより、就業機会を拡大します。

### 1、講習会研修会開催

- ・利用者アンケート結果や事件事例、全国の先進事例を取り入れた職種別研修を既存職域班全てにおいて実施し、当該職種に従事する全会員の方に受講していただくことで、リーダー及び次期リーダーを育成し就業の質を高めます。
- ・技能向上のための独自講習会を実施し、市民の方々の幅広いニーズに質の高い就業で対応します。
- ・スマートフォンの利用に関する支援を行なうことで、シルバーアプリを普及させ、デジタル活用に係る機会又は必要な能力における格差を是正し、就業報告等、お客様・就業会員の利便性向上を図ります。
- ・接遇研修会を実施し、マナーの向上を図ります。

### 2、利便性向上の取組

- ・発注者様からのお仕事情報のホームページ掲載、ホームページからの仕事依頼の受付の充実を図ります。

- ・お仕事依頼者に対するサービスの概算見積額の目安を表示します。
- ・会員の交代等による就業内容の変動を防ぐため、就業先の資料充実を図り就業の質の均一化に努めます。
- ・請求書同封によるお客様アンケートを実施し、顧客満足度 85%以上を目指します。
- ・コンビニ収納・口座振替の導入を検討し、利便性向上を図ります。また、配分金明細の Web 閲覧、LINE の活用による業務連絡・情報共有等を図ります。

### 【3】『魅せる広報活動』を進める

センター主催イベントや各種団体等のイベント参加時に、センターの活動や主旨が広範囲に浸透する工夫を凝らした普及啓発活動に努めます。

#### (1) ボランティア活動の推進

- ・協働できる団体や市民と連携を図り、門真市の美化活動に貢献いたします。
- ・ボランティア推進委員会を中心に、年間のボランティア清掃活動事業の年間計画を作成し、毎月第 1 土曜日・第 3 土曜日を活動日として、組織的に清掃活動を実施します。
- ・清掃ボランティアの参加者数減少に歯止めをかけるため、事務局通信や SNS を活用し、参加者の増加を募ります。
- ・地域の安全防犯活動として、青色防犯パトロールを市内全域で実施します。
- ・イベントボランティアについては、イベント実行委員会を中心に、組織的に活動を促進します。
- ・地域班別ボランティアリーダーの育成を行ない、会員への絵の円滑な情報提供と参加意欲を促進し、参加者数の増加を目指します。

#### (2) イベント活動

##### 1、センターが主体となる普及啓発活動

- ・弁天池公園イベント実行委員会を組織し、大阪万博をテーマにしたスプリングカーニバル（4月）、ふれ愛感謝祭（11月）を指定管理施設「門真市弁天池公園」で開催します。
- ・市制 60 周年を活用したイベント、事業を活性化します。
- ・シルバー便利や Day を市役所ロビー・センター事務所等にて月 2 回開催します。また各地域にて出張便利や Day として、地域交流サロンや通いの場、元気朝市門真もんと複合的に開催し、事業の普及啓発のみならず地域の絆を深める一助となります。

##### 2、他団体が行う事業に協賛・協働し行う普及啓発活動を実施

- ・ふるさと門真祭りは今年度門真市が市制 60 周年を迎え盛大に開催にあたり、イベントに参画いたします。
- ・旧北小学校活用の社会実験としてキタショウカーニバルの開催に協力します。
- ・「古川橋ラブリーフェスタ・スプリングフェスタ」、「かどま市スポーツ・レクリエーションフェスティバル」等、門真市の活性化を担う活動に参加します。
- ・センターの魅力を発信するため、大阪マラソン等門真市外で開催するボランティア活動に参加します。

#### (3) 魅せる広報活動

- ・テレビやラジオ、新聞などの情報機関に積極的に働きかけ、センターの活動や魅力について情報発信します。
- ・市内全戸配布広報紙「門真市シルバー人材だより」を発行し、市広報に折込配布いた



します。

- ・機関紙「事務局通信」を毎月発行し、全会員に配布いたします。
- ・年6回週刊大阪日日新聞に記事広告を掲載し会員の活躍について情報発信します。
- ・アンテナショップを開設し、会員の手作り品・地場産の農作物・他センターの特産物を購入できるシステムを構築します。
- ・LINE等のSNSを活用し、連絡・情報提供など利便性向上を図ります。
- ・ホームページについては、担当業者の見直しも含めた活用・再構築を図ります。

#### 【4】安全・適正就業を推進する

会員の高齢化に伴い、安全対策、安全意識の向上を図り、安心・安全就業を推進します。また、就業を通じた健康維持を推進し、福利厚生を充実させることで、会員の健康寿命の伸長を図ります。

##### (1) 安全就業の推進【事故0のために】

就業手順書の整備・徹底や安全研修会の充実、職域班リーダー育成体制の確立により事故発生を0にします。

###### 1、就業の手順書の整備・徹底の取組み

- ・事故防止安全対策として、安全パトロールを実施し、業務ごとの手順書、安全マニュアル、業務仕様書、研修会資料の周知と徹底をはかります。

###### 2、安全適正部会や安全就業推進委員会による安全研修会（自転車・熱中症対策・天災・感染症対策等）の充実

- ・職域班リーダーに安全に関する専門的講習を受講させ、リーダーによる安全教育を実施する。
- ・夏場の熱中症予防や、高所作業の安全確認など、各作業のリーダーを中心とした安全教育を充実させます。
- ・門真警察署と協力し、会員向け自転車講習会の開催を図ります。

##### (2) 自己健康管理、健康診断の推進

市民健康診査の受診推奨や健康測定、生きがい就業の介護予防効果に関する共同研究事業の実施、福利厚生の充実等、健康寿命の伸長を図ります。

###### 1、会員健康維持の取組み

- ・大学等との連携による健康体力測定の実施を検討します。

###### 2、福利厚生の充実

- ・福利厚生の充実の取組みとして、健康教室の新設や同好会活動による健康維持を推進します。
- ・公認同好会組織と連携し、会員募集や活動支援するとともに、新たな同好会の発足のお手伝いをします。
- ・会員の事業貢献度をポイント化する制度を整備し、会員に付与したポイントが還元される制度の構築を目指します。
- ・認知症サポーター講座の開催によるオレンジリング活動により、軽度認知症の初期対応に努め、適材適所で業務への影響を0に努めます。

## 【5】公益社団法人として統治・管理を強化する

### (1) 公益社団法人の運営

#### 1、コンプライアンスの徹底

- ・法令及び定款、諸規定に従い法人の活動状況を広く周知し事業の充実を図ります。
- ・理事会の決定に従い、迅速かつ的確に業務を遂行します。
- ・公益社団法人として、会計基準に基づいた適正な会計処理に努めます。
- ・個人情報を守り、情報公開の適切な運用を実施します。
- ・人権を尊重し、ハラスメント等に対しては迅速、適切に対処します。
- ・請求書や請求システムの改善により、出納管理業務の合理化を図ります。

#### 2、適正就業の推進

- ・臨時的かつ短期的、又はその他の軽易な業務については、法令で定められた時間内での業務を受注いたします。
- ・「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づいた就業を促進する為、グループのローテーションやワークシェアでの就業を推進します。

### (2) 法人・組織体制の強化

- ・総会出席率（議決権行使率）の向上を図ります。
- ・理事監事候補者選考委員会及び役員立候補制度により広く人材を発掘します。
- ・理事会、三役部会長会議を中心にした運営体制を強化します。
- ・会員のセンター事務登用を進め、会員の経歴・スキルを活かし事業運営に貢献します。
- ・市内で活躍する人材を会員として迎え入れ組織強化を図ります。
- ・専門部会に予算を配分し、活性化を図ります。
- ・令和6年10月の事務所移転に備え、新事務所建設のための資金計画等準備を進めます。

#### 1、地域班

- ・門真市立中学校地域割りの6班体制を強化し、シルバー人材センターと地域の連携を深めます。
- ・地域班リーダーを育成し、ボランティア・イベント・会員の就業相談会等地域班イベントの実施を目指します。

#### 2、職域班

- ・現在の職域班10班の体制を見直し、優先順位を付けて職域班の再編を行います。
- ・職域班ごとのリーダーを育成、リーダーが見積等コーディネートを行なう等、職域班の活性に努めます。